

2013.6

ザ・ライオンズ

情報誌ガバナーズレター

Vol.12

ライオンズクラブ
国際協会 337-D 地区

The Lion Times



地区スローガン
「勇気, 真心 ウィ・サーブ」

地区ガバナーテーマ
「前へ」

地区ガバナー離任の挨拶



地区ガバナー
増田 敏雄

【地区スローガン】

「**勇気,真心 ウィ・サーブ**」

【地区ガバナーテーマ】

「**前 へ**」

2012年6月、釜山における第95回国際大会において地区ガバナーに就任以来、国際会長ウェイン A.マデンのテーマ「in a world of service 奉仕の世界」に基づき地区の運営に務めて参りました。

私は、地区スローガンとして「勇気,真心 ウィ・サーブ」を、ガバナーテーマには「前へ」を掲げました。地区スローガンはヘレンケラー女史の語録「人が最もときめき、輝いて見えるとき、それは他人のために奉仕をしているときであり、そのために必要なものは真の勇気である」を根幹とし、テーマは北島忠治元明治大学ラグビー部監督のテーマを拝借し、恐怖や不安の心を乗り越えて一步前へ進んで行く強い意志を表しました。

ガバナー公式訪問に際しましては、国際会長のテーマ、基本方針、重点目標について、さらにはそれらを受けて前述の地区スローガン、ガバナーテーマに基づく重点目標についてご理解をお願いいたしました。各地において各クラブ会長以下会員の皆様には身に余るご配慮を賜り心温まる歓待をいただきました。まことにあって感謝感激であります。鹿児島と沖縄という海を隔てての地区にも拘わらず天候には恵まれ、また交通の便にも何の支障もなく順調に無事に推移いたしましたことはきわめて幸運なことであり感無量であります。

この一年間、地区内の各クラブにおかれましては、それぞれの地域に密着した数々のアクティビティが

順調にかつ素晴らしい成果を残して実施されましたことはまことにご同慶の至りであります。第59回地区年次大会におきましてはガバナーズアワード授与基準に基づきましての表彰でありましたが、地区内のすべてのクラブに対して称賛を贈りたい気持ちであります。また年次大会記念アクティビティとして地球温暖化防止環境保全アワードといたしました。ご協力に感謝いたします。

鹿児島・沖縄地区では本年度大きな災害に見舞われることがなく、無事平穩に経過いたしました。7月末には九州北部に於いて集中豪雨災害が発生し、甚大な被害をもたらしました。私どもの地区といたしまして義捐金を贈りましたが、鹿児島リジョン1・2・3ゾーンからも別途義捐金が贈られました。ここに改めて感謝と称賛を贈ります。

11月8日～11日、福岡市に於いて第51回OSEALフォーラムが開催され、東洋東南アジア各地より17,934名の参加者があり、盛大にして壮大な大会でした。地区内からは618名のご参加と多額のご協賛もいただきましたことに感謝いたします。

今年度は、那覇中央LC・宮古LC・出水LC・鹿児島谷山LCの4クラブが50周年、種子島LC45周年、市来郷LC35周年、鹿児島黎明LC、樋脇・市比野LC両クラブが25周年、浦添ウェストLC20周年、国分隼人天降川縄文LC10周年を迎えられました。マデン国際会長は、ライオンズ活動において周年記念はカーレースにおけるピットストップのように、過去を顧みると同時に、今後どのように前進していくかをじっくり考える機

会でもあると述べておられますが、各クラブのますますのご発展とご活躍をお祈りいたします。

地区内各クラブにおかれましては会員の維持増強をはじめクラブ運営の面でも着なく推移しておられて、不況といわれて久しい我が国の社会情勢にあつてライオンズクラブも例外ではないとされていましたが、わが地区内には一筋の光明が見えてきていると痛感いたしました。この意味で今期沖縄LCのスポンサーによって、7年余りライオンズの灯が消えていた沖縄リジョン糸満市に新クラブ「糸満白銀ライオンズクラブ」が誕生し、結成式が5月29日、厳粛にかつ盛大に開催されましたことはまことに意義深く、新たな歴史を刻む素晴らしい出来事であり、この上ない喜びでもあります。

4年後の第99回国際大会がわが337複合地区である福岡市で開催されることが決まっております、そのための準備に取り掛かる次期は、肥後光春ガバナーによる地区運営となります。来る7月9日ドイツ・ハンブルグにおいて引き継ぎをまいります。皆様方の変わらないご支援ご協力をお願いいたします。

最後になりましたがこの一年間、公私ともに多忙にもかかわらず私を支えていただいた肥後節郎幹事、上原右名位会計をはじめ、キャビネットを支えていただいた地区役員の皆様方とキャビネット事務局の皆様方に衷心から感謝を申し上げて辞任の挨拶といたします。



キャビネット幹事・会計・RC離任挨拶



キャビネット幹事
肥後 節郎
(鹿児島城山LC)

昨年7月337-D地区のキャビネット幹事を拝命以来、早くも一年が過ぎようしております。

8月より始まりました、ガバナー公式訪問他、各種の会議をふりかえって見ますと各クラブの会員の皆様方にどれ程ご協力を頂いたのか唯々、感謝の気持ちでいっぱいでございます。本当に有難うございました。

増田ガバナー誕生に伴いまして幹事をさせて頂きました。素晴らしい沢山のライオンとご縁を持つことが出来まして、私にとりこの上ない喜びでございますし、一生の宝と思っております。

皆様から頂きましたご厚情に対し、これからはライオンズ活動を通して多少なりともお返しが出来ればと願っております。

故谷川榮一元国際理事も常々申しておられましたが、337-D地区は素晴らしいライオンの集まりだと実感致しました。

これからも、皆様と共にライオンズ活動を楽しみたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

最後になりましたが、皆様のますますのご繁栄をご祈念申し上げまして私の感謝の気持ちと致します。

ありがとうございました。



キャビネット会計
上原 右名位
(鹿児島城山LC)

過ぎてしまえばあっという間の1年でした。1年が長いのか短いかわかりませんがライオンズの単年度というシステムは心残りながら今後もかわりを持ってと訓示しているかのように感じます。

雛壇に上がったたり、前の席で目立ったり、些苦手な世界でもありましたが得るものも多かったと思っています。それは何と言っても多くの同胞に出会えたことです。人と人との出会いほど心ときめくことはありません。これからの人生にプラスになったと思っています。

鹿児島R、沖縄Rの公式訪問では各クラブの運営また継続事業に対する前向きで真摯な姿勢に頭の下がる思いでした。それぞれのクラブが数多くの奉仕作業に取り組まれています。もちろん問題がないわけではありませんが、1人1人の力は小さいけれどメンバー全員の熱意をもってすれば解決できないことは無いと感じました。ライオンズのあるべき姿のような気がします。

キャビネット会計は引き続き監査の役目を負うことになりますが、今後ともご指導の程何卒よろしくお願い申し上げます。



鹿児島R.RC
/第二副地区ガバナー
(GMT地区コーディネーター兼任)
有村 純徳
(鹿児島LC)

10数年ぶりのキャビネット役員でした。

かつて全国で約17万人いた会員が、いわゆる「失われた20年」に10万人余りに減少、これ程ライオンズが景気に影響されるとは考えてもみませんでした。

然し、先輩・同志たちのご尽力で20年の右肩下がりの減少が今年度で下げが止まったことは嬉しい限りであります。

私も兼任しているGMTコーディネーターとして就任早々から、バンコック・神戸・東京・広島と全国レベルの研修会に出席致し、勉強の機会を戴きました。GLT・GMTの制度もまだ過渡期にありますが、年々充実され、日本ライオンズの再構築に中核的存在として実績をあげられる日も近いと考えています。

その様な意味で良い時期に役員に復帰したと思っています。

私は従来より心が豊かな又、誇りをもてるライオンズでありたいと願っております。

次年度は第一副地区ガバナーとしてこのことを基にして、弱小クラブの解消と地域のニーズに即した身の丈のACTで新たな発展に寄与できればと考えます。

又、先輩たちが永年築いて来たライオンズのステイタスと市民権も、近年やや薄れてきていますので、その回復にも微力を注げたらと思いつつ筆を置きたいと思ひます。

RC・ZC 離任挨拶



**沖縄R.リジョン・
チェアパーソン
下地 博**
(宮古LC)

ヘレン・ケラー女史をこよなく愛し、自分のライオニズムの基本としていただろう増田ガバナーの背中を見て歩いた一年が終わります。

自分なりのライオニズムの探求をめざしていた想いではありましたが、立つ足場が確認できぬまま過ぎてしまったというのが実感です。

しかし、これまで考えること無く、見過ごしていた沖縄リジョン21クラブの現状というのわかる事ができました。

次年度のリジョン・チェアパーソンは名護LCのL.海老原万道となります。この経験は微力ではありますが手助けになればと思っております。

沖縄クラブのこの数年間の努力により、7年ぶりとなる新クラブの誕生がありました。去る5月29日に結成式があり、12月末までにはチャーターナイトの運びとなります。糸満白銀ライオンズクラブです。感謝申し上げます。

この一年間私を助けてくれた各位の皆様、有難うございました。



**鹿児島R.1Z.ゾーン・
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
小齊平 幸治**
(鹿児島東LC)

地区ガバナーL.増田敏雄より1Zのゾーン・チェアパーソンとしての1年間は、キャビネット地区役員をはじめ多くの会員各位のご指導と激励を受け、増田ガバナーの『勇気、真心 ウィ・サーブ』とテーマの『前へ』が第一声で、公式訪問では壇上で声高らかに阪神の応援歌『六甲おろし』を歌われ度肝を抜かれ、一年間頑張りました。本当にありがとうございました。

未熟な私ですが、鹿児島LC・鹿児島中央LC・屋久島LC・鹿児島黎明LC・鹿児島東LCの皆さんの力強い後押しで市内全クラブの例会訪問と合同ACT(早朝清掃など)活動を通じて多くを学び、ご案内のありました各種会合・周年記念行事に参加させて頂きました。中でも鹿児島LCと青森弘前LCとの姉妹クラブ盟約式に同席させて頂きましたことには、感激いたしました。本年度の献血セミナー・新入会員研修会などご挨拶の機会も光栄でした。

心残りはライオンズクエストワークショップ開催の件でした。いまひとつ勉強不足で期待に添えなかったことでした。

1年間ありがとうございました。



**鹿児島R.2Z.ゾーン・
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
松下 健一**
(鹿児島南洲LC)

早いもので、ゾーン・チェアパーソンを拝命して1年が経ち、役目も終わろうとしています。

増田ガバナーの基本方針や重点目標をゾーン内の5クラブの皆様に良く理解して戴き、それをいかに地域性や時機に応じて実行して戴くかが主な任務でありましたが、各クラブ会長のリーダーシップの基、クラブ運営もアクティビティも立派に達成され、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

又、下半期におきましてはゾーン内5クラブ(鹿児島南洲LC・種子島LC・鹿児島城山LC・鹿児島南LC・鹿児島明倫LC)に鹿児島LCと屋久島LCを加えた7クラブに依る行政も未着手の保健保護分野における共同アクティビティが実現しましたことは至上の喜びであり、2Zの友情と相互理解の結晶であったと思います。

最後になりましたがこの1年間、ゾーン内の皆様はじめ色々と御指導御協力賜りました全ての方々に対し、心より感謝申し上げ離任の挨拶とさせていただきます。



**鹿児島R.3Z.ゾーン・
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
茂谷 浩司**
(鹿児島さつまLC)

「光陰 矢の如し」と申します。

L.増田敏雄ガバナースタートの公式訪問は、2012年8月1日あいにくの台風接近により、開催か延期かの狭間で新しく任命された1Z.2Z.3Z. 3人のゾーン・チェアパーソンは台風情報を収集しながらホテルとの折衝をタイムリミットギリギリまで判断と決断を迫られる中、その責任の重大さをリアルに経験させていただきました。

種子島ライオンズクラブ、屋久島ライオンズクラブにおいては、船の欠航で出席出来ず後日追っての開催となりましたが、市内13クラブ登録者全員が出席してのガバナー公式訪問は無事成功裡に役目を終える事が出来ました事が昨日のような気がします。

お陰様でこの時の一致団結した行動と経験が活かされその後のガバナー諮問委員会等にも反映され、充実した1年でありました。

鹿児島リジョン、3ゾーン・5クラブ会長を始め会員皆様方のご支援・ご協力によりガバナー重点目標達成が「前へ」進むことが出来たことに深く感謝申し上げます離任の挨拶といたします。

ウィ・サーブ

Z C 離任挨拶



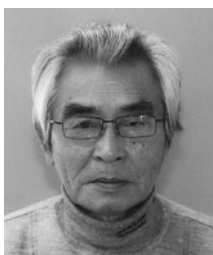
**鹿児島R.4Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
大迫 耕太郎
(指宿LC)

ゾーン・チェアパーソンを簡単にお引受けしましてから、役割の重さをひしひしと感じつつ、1年が過ぎようとしています。

数回のガバナー諮問委員会や9クラブの例会訪問等、多大な御協力をいただいた事に、心から感謝しています。また、このゾーン・チェアパーソンとしての役目を通しての有意義な体験を生かしながら、1人のライオンとして、少しでも成長する所存です。

最後になりましたが、4ゾーンの発展を祈念しつつ、御礼の挨拶と致します。

本当にありがとうございました。



**鹿児島R.5Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
白田 俊剛
(郡山LC)

今期5Z.ゾーン・チェアパーソンの委嘱をガバナーL.増田敏雄より戴き早や1年が過ぎようとしています。当時、郡山ライオンズクラブは大量の退会者が出て、クラブそのものの存続の危機に遭遇していました。また、郡山ライオンズクラブとしては初めての役職でありましたが、立て直しを図る為にはゾーン内各会員の力添えが必要だと考え不安と責任の重大さをひしひし痛感しながらの出発でした。

お陰を持ちまして5Z各クラブ役員並びに会員の皆様のご指導を受けながら、戸惑いながらも大過なくその任務を終わろうとしてほっと安堵しています。

この1年間、会員増強についてはゾーンで5名、その内郡山ライオンズクラブは2名増となり再建に向けてガバナーのテーマ「前へ」のとおりの一歩踏み出したような気持ちです。

奉仕活動も大きなクラブはより盛んに、小さいクラブもそれなりに年間計画に基づき誠実にやり終えることができた地域との交流も深めることができました。

各クラブの役員・会員の皆様のご協力のもと勉強させて頂き心からお礼申し上げます。



**鹿児島R.6Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
木原 清八郎
(東郷さつまLC)

今期、ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、責任の重大さに身の引き締まる思いで、この一年を過ごしてまいりました。

地区ガバナー並びにリージョン・チェアパーソンのご指導のもと、ゾーンの責任者としてゾーン内各クラブ会員皆様と接する中で学び経験する場を与えていただき、これまでより更に多くの尊敬すべきライオンの活動を目の当たりにし、私自身にとって、確かに実りある一年でありました。

この経験をこれからの活動に活かし、さらに「前へ」とライオンズ精神が浸透していきますよう、微力ながら努めて行きたいと思っております。



**鹿児島R.7Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
白坂 裕一
(阿久根LC)

昨年の6月15日に出水LCの例会場にて現・次期役員合同引き継ぎ会でゾーンを引き継ぎ早や1年が過ぎようとしております。

この1年無我夢中で走り抜けてきたつもりではおりますが、はたしてこれで良かったのか、何か忘れたことはなかったか、見落としたものはなかったか、の反省ばかりが心に残ります。

各クラブを訪問した時のメンバー皆さんの温かい眼差しそしておもてなし、夜遅く迄の懇親会と私にとってはすばらしい1年でありましたが、各クラブの三役さん、メンバーの皆さんはどんな風に感じられたのでしょうか。私の言いたい事、思っている事がうまく通じてくれたかな。なんて、又反省です。この反省を、これからのライオンイズムに活かして行きたいと思っております。

力不足のゾーン・チェアパーソンではございましたが、これからも御指導、御鞭撻を頂きます様お願い致します。まして簡単ではありますが、離任の挨拶に代えさせていただきます。

ありがとうございました。



鹿児島R.8Z.ゾーン
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
曽山 純廣
(国分隼人LC)

337-D地区8ゾーンの皆様、キャビネット役員他ライオンズクラブ会員同志の皆様には大変御世話になりました。心から感謝を申し上げます。

今回出来るだけ多くの方々とお目にかかり、各クラブの現状等も知りたいという思いで1年間色々な場に出向かせて頂きました。そしてライオンズクラブが地域になくてはならない団体として、存在価値を高めるとの思いで国分隼人ライオンズクラブを中心に地域イベントに参画を頂きました。

その他8ゾーン合同によるOSEALフォーラムへの参画・合同例会の実施時にボウリング大会の開催を通して各クラブ間の懇親・交流の場を作らせて頂きましたが、これからもこの経験を活かし精進しボランティア活動に励んで参りたいと存じます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



鹿児島R.9Z.ゾーン
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
安田 裕一
(志布志LC)

1917年6月7日、メルビン・ジョーンズはロータリークラブを離れ、ライオンズクラブを設立した。共同して社会奉仕をすることに社会的意義を見つけたのだ。

100年前のアメリカの企業主は社会奉仕を真剣に追求していた。昨今の企業は資本家の所有物であり、資本家に奉仕することが最大の目的との考えが優勢だ。

社会主義経済の破たん以降、資本主義経済はその強欲な顔をむき出しにして、富の収奪を行い格差が広がっている。このような大衆収奪はいつまでも続かない。今の弱肉強食型の資本主義経済もまた破綻する。そうなったら、いったいどのような社会、経済を築けばいいのか。悲観することはない。種はもう蒔かれている。100年前から社会奉仕を訴え続け、世界に仲間を作り、連帯して実践している私たちライオンズクラブのひとりひとりが、その種子なのだと思う。ライオンズだけでなく、ロータリー、倫理研究会など、「企業は世のため、人のためにある。」と思っているすべての人の心の中に新しい良き時代を作る種子が芽吹いているのだと思う。歴史的意義を心の中に温めつつ、ライオンズクラブの仲間を増やし、社会奉仕に精進したいと思う。



鹿児島R.10Z.ゾーン
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
川越 俊作
(大根占・根占LC)

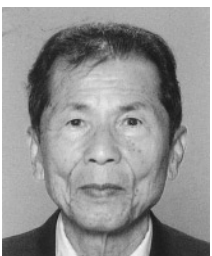
ZCを拝命して早1年。一番に思うことは10ゾーン内の会員増強が思った様に出来なかったことと、失ってしまった垂水LCの損失の大きさが大きなダメージとして残ります。

ZCとして各種の会議等に出席して他のZCや会長さんとの話の中で、会員増強への悩みやクラブ運営、アクティビティや資金事業について話をしました。

鹿児島Rで10ゾーンが一番会員が少なく、鹿屋LC以外は会員数が少なく運営も厳しく複数回例会訪問をして会員増強を話しましたが残念の一言です。

しかし、10ゾーン内の結束は強く合同例会は3回を2回に減らして、ZC杯チャリティーグランドゴルフ大会や環境保全事業として昨年のクロ松2000本の植樹の手入れを10ゾーンの合同アクティビティとして次年度にも引き継ぎたいと思っています。

そしてゾーン内各クラブが一人でも多くの会員増強になることを祈りながらバトンタッチしたいと思っています。



鹿児島R.11Z.ゾーン
チェアパーソン
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
町田 重孝
(瀬戸内LC)

昨年7月、11ゾーンのゾーン・チェアパーソンに就任致しましたが、あっと云う間に1年が経過致しました。

ご承知のとおり鹿児島リジョン・11ゾーンは5つの離島に7クラブ(瀬戸内LC・徳之島LC・名瀬LC・沖之永良部LC・与論LC・喜界LC・笠利LC)が存在しますが、就任後早速1年間の事業計画及び予算案を作成し且つ、7クラブを訪問し会員の皆さんにご承認して戴きました。

また、同時にガバナーの活動方針並びに重点目標への協力をお願い致し、特にその中でも、会員の維持、増員等を強くお願い致しました。

お蔭様により11ゾーンは会員の維持・増員ができました。ここに、厚くお礼を申し上げます。

最後に新役員の皆様方のこれからのご活躍をお祈り致します。

Z C 離任挨拶



**沖縄R.1Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
伊波 明正
(石川LC)

2012年7月増田敏雄ガバナーより沖縄リジョン1ゾーン・ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、会員の皆様と共に充実したクラブ活動を遂行出来たことに感謝申し上げます。

沖縄R.1Zの5クラブでは、会員及びクラブ間の相互理解、友愛と信頼のもと絆を大切に目標へ向い頑張ってきました。その結果クラブ間の合同労力アクティビティ、支援物資などの寄贈協力により更に絆が深まったと実感しました。

また、各クラブとも特色を活かした継続事業や新たな事業展開など、色々な工夫をこらした地域密着型のアクティビティを計画し活気の有るクラブ活動を展開しています。

ライオン誌10月号へ名護LCの琉球在来種(アゲー)の取材記事の掲載を始め、11月号は石川LC会員の芸能活動の情熱及び企業紹介の記事が掲載、また2013年4月号には八重山LC、宮古LC、石川LC3クラブによる合同アクティビティである「LCIF交付金事業エイズ患者専用助産施設建設支援」など多種多様なアクティビティを実施したことは1ゾーン5クラブにとって素晴らしいことだと思います。

しかしながら、会員の高齢化や定例会の出席者減少などの原因により、地区役員及びクラブ役員の選出には困難を極めているのが現状です。次年度は役員選出の問題点を課題として早めに取り組んでほしいと思います。

ゾーン・チェアパーソンとして、各クラブの例会訪問、ガバナー諮問委員会、ガバナー公式訪問(1Z、2Z、3Z、八重山LC)、合同新年会、第51回OSEALフォーラム、キャビネット会議等へ参加したことは多くの経験と知識を得ることが出来ました。今後も会員の皆様と共に経験を生かしたクラブ活動が行えるよう頑張っており参ります。

最後に、増田敏雄ガバナーを始め、名誉顧問、地区役員の皆様方1年間の任務大変お疲れ様でした。また、1ゾーン会員の皆様にはご理解とご協力を賜り誠に有難う御座いました。

感謝



**沖縄R.2Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
上原 勝
(浦添ウェストLC)

そろそろZCとしての任期が終了しようとしています。何が出来たのだろうかと思問すると、出来ていないことの多さや未決の課題だらけだと、今更のように思い知らされます。リジョン事務所で、下地RCを中心に、1Z伊波ZCと3Z前里ZCで幾多の会議を開いた折に、何かと運営方法や事業のあり方などの話の中で、お互いの悩みを聞いたり答えたりしたことが心強い連帯感を覚え、励みになりました。

昨年6月の次期地区役員懇談会から今日に到るまで、337-D地区ガバナーL.増田敏雄をはじめ、キャビネット幹事L.肥後節郎、キャビネット会計L.上原右名位より、激励やご指導頂き心から感謝を申し上げます。

そして沖縄R.リジョン・チェアパーソンL.下地 博とリジョン幹事L.高里俊夫には、ZC会議などを通してゾーン運営にご助力頂き、とても感謝しています。

来期は第二副地区ガバナー及び沖縄R.リジョン・チェアパーソン兼務のL.海老原万道、2Z.ゾーン・チェアパーソンL.山田政市、地区ドナー推進委員長L.喜名景秀、そしてゾーン幹事L.宮城徹のご指導の元、新たな地区、リジョンそしてゾーンの運営がなされますので、会員皆様の絶大なるご協力をお願いします。

これまで沢山のご協力を頂いた各クラブの三役をはじめ各会員の皆様と各事務局員の皆様に心から感謝を申し上げます。そして、ライオン暦が短く私より戸惑いの多かったであろうゾーン幹事のL.福原悟とL.野原正恵が、しっかりと補佐して頂いたことに感謝申し上げます。

We Serve



**沖縄R.3Z.ゾーン・
チェアパーソン**
(地区LCIF・環境保全副委員長 兼任)
前里 健一
(那覇中央LC)

4月27日に鹿児島で第59回地区年次大会を開催し、翌28日に第4回最後のキャビネット会議を終えました。6月8日に宮古でのリジョン大会も終え、任期も終わりに近づいています。5月29日糸満白銀LC結成式典があり、沖縄LCの努力に最大の敬意を表します。多くのライオンズの出席で心から祝福いたしました。

ゾーン・チェアパーソンの仕事は3つに区分できると思います。

第一は、キャビネットの4回のキャビネット会議、ガバナー公式訪問の帯同

第二は、リジョンの長期計画委員会、地域清掃、6回のZC会議

第三は、ゾーンの3回のガバナー諮問委員会、各クラブ訪問です。

以上を次期ゾーン・チェアパーソンに引き継ぎ説明し、負担の軽減になればと思います。また、次年度の役員の選任も早めに決定するように進言したいと思っています。

次年度のゾーン・チェアパーソンは、沖縄LCL.新里正雄が就任します。適任だと思います。3Zは会員の純増で年度を終えることができました。御協力有難うございました。具志幹事、根神事務局長、両名の御協力に感謝します。

We Serve!

地区委員長 離任挨拶



地区PR・ACT・IT委員長
竹下 とみお
(鹿児島第一LC)

増田ガバナーより地区PR・ACT・IT委員長として委嘱を受けたときは、費やす時間等や仕事とのバランスを考えると、やっていけるか不安でした。

337-D地区は、鹿児島県と沖縄県という非常に距離的に遠い地区がひとつになっています。移動にもかなりの労力を必要とします。ネットワーク(IT)化はこの地区では必須事項であります。

SNS利用が重点目標のひとつということもあり、ひたすらFacebookを利用してきましたが、多少は皆様にも認知されたのではと思っております。また、複合地区の年次大会では、要望事項として提出しました“各準地区にIT専門委員を2名配置のお願い”も無事に可決され、福岡に行き審議したことに意義があったとホッとしております。

今期いい意味で楽しく委員長をさせていただきました。これもひとえにガバナーやメンバーの皆様、また事務局のスタッフの方々のおかげだと感謝しております。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



地区会員・EXT委員長
尾方 和八
(国分準人LC)

この一年、増田ガバナーのテーマ “前へ” という事を、各クラブの重点目標の第一に掲げて頂き、会員増強並びに会員維持の為に委員会の活性化を図り、会員一人ひとりの存在感を高めつつ、例会や奉仕活動に充実感や達成感、また、生き甲斐を感じるクラブ運営をして頂きました。今期、会長になられた方は「会長自ら一名以上の入会をして頂き、“各クラブ純増一名以上”をめざして頑張ってください。」…と、お願いを致しましたところ、各クラブが懸命に取り組んで頂きました。その努力に対し、心から感謝申し上げます。

EXTにつきましては、沖縄ライオンズクラブのスポンサーの下、糸満白銀ライオンズクラブが結成されました。この結成は、多大なるご尽力をされました沖縄ライオンズクラブが、ライオニズムの精神に則った努力の賜であり、地区会員・EXT委員長として深甚より敬意を表すと共に、感激致しております。

今期、増田ガバナーの下、委員長として役職を拝命致しましたが、特に副委員長の比屋根ライオンを始め、会員の皆様のご支援とご協力で、無事に職務が遂行できました事に心より感謝申し上げ、今後も会員の皆様のご活躍を切望し、地区委員長離任のご挨拶と致します。



地区YCE委員長
山本 順孝
(鹿児島谷山LC)

日頃より、YCE事業に対しましては何かとご協力いただき誠に有難うございます。

今年度の事業はまだ夏期の来日生と派遣生が7月の初めから8月の末、それに複合単位での阿蘇のユースキャンプへと続きます。年度は終わっても役務は派遣生が帰国後の報告会まで続きそうです。

今年度は、瀬戸山前委員長からの引き継ぎで、OB会を立ち上げることが出来ました。派遣生のオリエンテーションや来日生のホストファミリーのサポートなど、それにユースキャンプなどのお手伝いをして頂いております。これからこのOB生を大事に育てる事によって、将来又、ライオンとして帰ってくることを期待したいと思います。

今年度1年間、副委員長のL.東田・L.喜名には大変お世話になりました。委員長は単年度で終わりますが、このYCE事業はライオンズの大きな事業の一つでもあります。

青少年交換事業(YCE)が益々発展充実していくことをご祈念申し上げます。



地区ドナー推進委員長
屋比久 里美
(北谷LC)

今期のドナー推進委員長として、会員皆様のご協力の下、無事役目を終える事ができました。これもL.増田敏雄ガバナーのご指導、そして、L.山元繁一副委員長のサポートのお蔭と、クラブ役員・会員の方々のご協力・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

また、複合地区委員として貴重な経験も積むことが出来ました。この後は、この経験を生かして微力ではありますが、地区発展に貢献する所存であります。

昨今の少子高齢化に伴って、益々三献活動の重要度が増してくると推察いたします。どうか今後も積極的に三献事業活動に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とクラブ各位のご発展を祈念申し上げ離任の挨拶と致します。ありがとうございました。

地区委員長 離任挨拶



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長
浜元 邦彦
(浦添でこLC)

委員長の役職を拝命し1年が終わろうとしています、やり残しが多く反省ばかりです。

特にクエスト事業に関しては、当初考えていたより複雑で、これまでのライオンズ活動とは違い特殊性が要求され時間が足りませんでした。年次大会で拠出金の議案が修正されたのも残念ではありますが、今後いかに会員の理解度を上げていくかが課題です。

ただ青少年健全育成の観点で言うYCE活動と並びライオンズの重要な事業になるのは明かで、今後のライオンズの発展にも寄与すると期待しています。

次年度は小学校バージョンも始まり、また8月2日・3日には“ライオンズクエストフォーラム全国大会in富山”が開催されますが、青少年の生きる力(ライフスキル)を高めるのに貢献したいと思います。

今後クエスト事業に対し会員皆様のご理解とご協力をお願いし、最後に増田ガバナー、松副委員長そして皆様1年間ありがとうございました。

We Serve!!



地区年次大会委員長
東 昭二
(鹿児島中央LC)

今期337-D地区、増田敏雄地区ガバナーのご指導により地区大会委員長を拝命いたしました。特に、本年度は従来の年次大会を見直し会場にて式典からガバナー晩餐会まで一括して行うことと致しました。これにより式典・代議員会と実質的に非常に高い出席率となり、皆様の活発な提案審議がなされました。ここに改めて感謝申し上げます。

年次大会は、今期の集大成と次期への引継ぎという大切な場であります。ご参加いただいた全てのライオン・ライオネスに改めてお願い申し上げますが年次大会は我々のモチベーションを高められる最大の場であります。是非多くの、いえ全員の参加を願うものです。

楽しませて頂きました。有難うございました。



次期クラブ三役スクール 開催

この度、次期キャビネット主催によるクラブ三役スクールが、6月3日鹿児島市(於:城山観光ホテル)並びに、6月8日沖縄県宮古島市(於:ホテルアトールエメラルド宮古島)に於いて開催された。

全体会においては、次期地区ガバナーL.肥後光春による方針および重点目標についての説明。分科会においては各講師による、会長・幹事・会計としての職務と職責、役割等について…等々。(全行程を終了した。)



(6月3日／鹿児島R)

(6月8日／沖縄R)

■337-D地区会員数並びにアクティビティ集計一覧 (2012.7月～2013.5月)

リジョン	クラブ数	期 首	5月末	増 減	金銭アクティビティ	労力アクティビティ
鹿 児 島 R	59C	1,813名	1,826名	+13名	59,024,929円	30,108.4人時
沖 縄 R	21C	533名	530名	-3名	20,455,970円	12,443.9人時
地 区 計	80C	2,346名	2,356名	+10名	79,480,899円	42,552.3人時

■LCIF献金並びに三献・骨髄バンク登録・意思表示カード携帯数一覧 (2012.7月～2013.5月)

リジョン	LCIF献金		三献並びに骨髄バンク登録数				臓器提供意思 表示カード携帯数
	MJF	MJF以外	献 眼	献 腎	献 血	骨髄バンク	
鹿 児 島 R	83件 \$83,000	\$27,917	557	557	6,339	9	1,946
沖 縄 R	14件 \$14,000	\$8,277	2	2	1,077	43	10
地 区 計	\$133,194 (11,150,657円)		559	559	7,416	52	1,956



ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目21-12 第3甲南ビル2F
TEL : 099(255)3354 FAX : 099(255)3280
E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

発 行 地区ガバナー L.増田 敏雄
編 集 地区PR・ACT・IT委員会

